公明党
永尾　邦忠　議員

問　人口減少

Q ①半島一市の協議会等の準備に入る時期では。②協議会等を設置するための課題は。

A ①今のところ検討していないが、企業誘致や観光などの連携は半島で可能と思う。②合併して12年以上が経過し明と暗いろいろあり、検証しなければならない。

Q 島原半島の改革を先送りせず、第一歩を踏み出してほしい。

A 近隣市も同じ問題点を持つと思うので、同じテーブルで話し合うなどあっていいと思う。

Q 技術を持つ高齢者や各種免許を持つが離職されている方等を支援し技術の継承を図れないか。

A 人材バンクに登録していただくことは、活用策として行政と民間等が一緒になってできる方法だと思う。

Q 人口減少に伴い税収が減額となることを考慮し、①道路整備計画や②水道整備計画を立ててほしい。

A ①費用対効果を踏まえた整備を徹底し、効率的な維持管理を行う。②水道事業基本計画を策定し、水道施設の更新を行う。

問　災害

Q ①学校にある石垣の安全対策は。②四小の不審火を教訓として防犯カメラの設置を。

A ①石垣はおおむね安全。石垣の上に構築されたブロック塀は、工法を検討中の1カ所を除き措置している。②今後検討していきたい。

Q 眉山治山事業の現状と市民生活への安全について

A 計画的に治山ダム等の工事が行われ、砂防ダムの嵩上げ工事で土砂の貯蓄能力が向上している状況。

Q 大雨や地震などの災害で山崩れが起きている。自分の身をどう守るか考えておく必要があると思うが。

A 剥離拡大を防ぐ対策を林野庁等に要望したい。

【その他の質問項目】
◇消防について
◇医療について

庶民の会
林田　　勉　議員

問　復刻するのか1号機関車？

Q 島鉄の（鉄道）北目線の存続、活性化についての考えは？

A 鉄道とバスの融合、熊本との連携、半島を中心とした観光浮上や鉄道の大切さを強調されている。

Q 1号機関車は観光の目玉・起爆剤となり鉄道採算性も改善も一挙両得となる。復刻への本気度はどうか？

A 新・島鉄となり滞っていたが、今後は前向きに進むと期待している。

問　高規格道路の進捗状況と『道の駅・しまばら』構想

Q 瑞穂～有明湯江間の計画と進捗状況は？

A 28、29年に概ねの計画路線の説明はあったが、まだ事業化されていない。早期事業化に向け沿線四市で国や県に対し強く要望していきたい。

Q 広域農道の交通量や、高規格道路の完成を見越して『道の駅・しまばら』構想を早めにすべき。湯江工区あたりに計画してはどうか。

A 緊急避難所的位置づけや、島原は農産地なので島原道路付近にマッチ。諫早～深江間には休憩所もなく道の駅と高規格道路をセットで前に進めたいと思う。

問　島原市消防団

Q 市職員には一度は消防団員となって、地域とのコミュニケーションを学んで欲しい。

A 職員採用時に消防団への加入を呼びかけている。

Q 長崎県消防操法大会優勝・全国大会へ出場する湯江地区消防団に十分な応援体制をお願いしたい。

A 訓練の出動報酬や旅費などを補正予算に計上した。地区を挙げて応援をお願いしたい。

問　暑さ対策に校庭の芝生化はどうか

Q 酷暑対策など効果があるなら、四小以外でも実施してはどうか。

A 地域住民の理解や、賛同を求めていきたい。